

## 2026.5/26(火)・27(水) 箕面有料道路全線 夜間通行止(各日23:30~6:00) 維持管理点検作業等を実施させて頂きました。

- ・ 箕面有料道路は、延長6.8kmの幹線道路で、うち5.6kmがトンネルとなっており、24時間365日、事故や火災に備えた交通管制を行うとともに、トンネル等級AAとしての必要な非常用設備として、監視カメラ60台、火災検知器258台、煙を制御するためのジェットファン36基、火の勢いを抑制する水噴霧設備、避難通路（避難坑・避難連絡坑）などを設置しています。
- ・ 暫定2車線の対面通行による運用であることから、これらの維持管理・点検作業を行うためには、全線通行止めさせて頂く必要があります。
- ・ 今回の通行止めでは、14の協力事業者、関係機関が、事前調整を行い、限られた空間の中で、連携・協力しながら、必要な維持管理点検作業など実施させて頂きました。
- ・ 皆さまのご理解とご協力、ありがとうございました。



対面通行を分離するラバーポールの損傷分を取替え

※救急活動の容易性等の観点からラバーポールを採用。デメリットを補うため、逸脱防止策（レーンマークやドット舗装）を施しています。



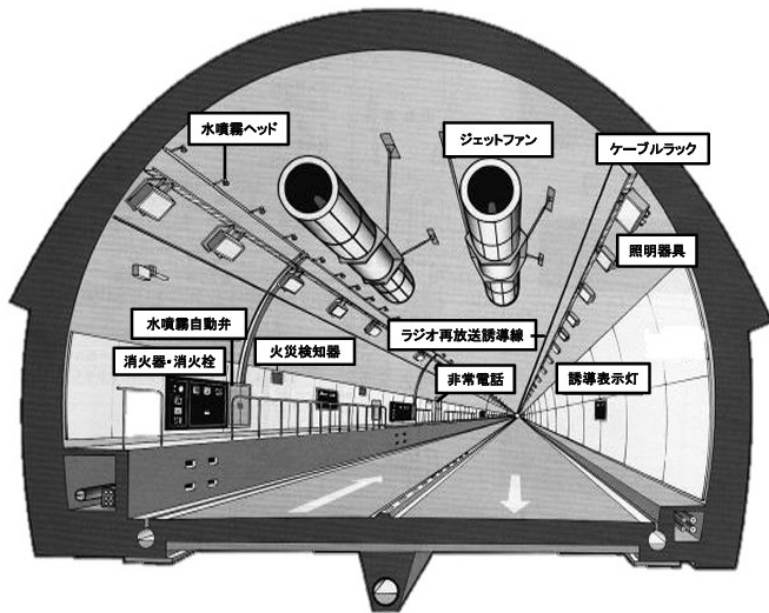
路面標示修繕。トンネル北坑口部の安全対策



煙を制御するためのジェットファン設備の点検作業の様子。2台の高所作業車がペアになって、実施。また、反対車線では、壁面清掃車が通行中。



トンネル内で火の勢いを抑制する水噴霧設備の稼働点検の様子。



通行止開始前の事前調整会議  
(道路公社、14の協力事業者及び関係機関)

今回の維持管理点検作業等では、中央監視設備の更新に係る機器搬入も行いました。引き続き、大阪府道路公社役職員が一丸となり、関係機関・協力事業者とともに、安全・安心・快適性の確保に全力で取り組んでまいります。皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

## ■ 鳥飼仁和寺大橋有料道路、料金收受業務（受託：トールウェイサービス株）に携わる皆さまへヒアリング

### Q：料金收受業務で大切にされていることは何ですか？

- ・ 正確な収受と笑顔の接客を心がけています。快適にご通行頂き、イライラによる交通事故を1件でもなくせるよう、サービスに努めています。

### Q：令和4年2月よりETCXが導入されましたが、現在の収受業務への影響はどうですか？

- ・ ETCXは、決済処理の完了に数秒程度の時間が必要で、一旦停止をお願いしています。導入当初は、ETCのようにノンストップ走行が出来るものと誤解されるお客さまが多く、収受業務が混乱した時もありましたが、その後、落ち着きました。現在、約8割が現金利用、約2割がETCX利用となっています。お客さまが集中するとき、余裕を生み出してくれます。

### Q：朝9時から翌朝9時まで、料金ブース内での交代業務ですが、辛い時間帯はありますか？

- ・ 暑さ寒さ、雨風に左右されます。また、深夜など利用が少なく寂しい時間帯もあります。どんな状況でも、現金利用・ETCX利用ともお客さまに対して、一台一台への声掛けを大切にしています。



## 2026.5/20 鳥飼仁和寺大橋 耐震補強の工事安全点検を実施 出水期を迎えるにあたり進捗状況を最終確認

- ・「淀川に架かる意外と便利な100円橋」鳥飼仁和寺大橋は、令和9年2月28日、開通後40年を迎え、事業計画において、料金徴収期間満了としております。
- ・本来道路管理者(大阪府)への引継ぎに向け、一連の補強・修繕を進めておりますが、とりわけ、耐震補強工事については、最終段階に進んでおり、淀川の出水期を迎えるにあたり、この度、改めての工事安全点検と進捗状況を確認いたしました。
- ・大阪府道路公社が管理する淀川渡河区間では、橋梁中央部の主塔補強時に車線規制を行うなど、お客さまにご不便をおかけしましたが、現在、工事は順調に進んでおります。
- ・両岸のアプローチ区間（府道八尾茨木線）においても、大阪府による耐震補強工事が進行中となっており、一日も早く路線全体としての耐震性能の確保ができますよう、引き続き、関係機関・協力事業者とともに、安全・安心・快適性の確保に取り組んでまいります。皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



### 淀川渡河区間の耐震補強工事

- ・ 詳細設計と施工を一体で工事発注
- ・ 工期：R6.1/6～R8.10/30
- ・ 請負：(株)大林組
- ・ 工事費：約28億円
- ・ 内容：橋脚の巻き立て、主塔の補強、水平力分担、制震ダンパー、落橋防止、段差防止など